

# 教育からとらえるインドの現在 －多様性のなかの平等を考える－

日時：2018年6月23日（土） 13:00～16:20

会場：福岡アジア美術館 8F あじびホール

福岡市博多区下川端町3-1 リバレインセンタービル7・8階  
[http://faam.city.fukuoka.lg.jp/use/use\\_acc.html](http://faam.city.fukuoka.lg.jp/use/use_acc.html)

## プログラム

- 13:00～13:10 挨拶・趣旨説明 石上悦朗（福岡大学）  
喜多村百合（筑紫女学園大学）  
針塚瑞樹（別府大学）
- 13:10～13:30 弘中和彦（九州大学名誉教授）  
「私のインド教育研究」
- 13:30～13:50 佐々木宏（広島大学）  
「教育の不平等の現在—高等教育の『大衆化』と貧困家族の若者たち」
- 13:50～14:10 針塚瑞樹（別府大学）  
「『学校外の子どもたち』を対象とした教育の変遷」
- 14:10～14:20 休憩（質問票の回収）  
スライド上映「インドの農村部に住む市井の人々」三井昌志(写真家)撮影
- 14:20～14:40 和田一哉（金沢大学）  
「経済発展、教育、女性のエンパワーメント」
- 14:40～15:00 古田弘子（熊本大学）  
「障害のある子どもの教育—インクルーシブ教育、障害女兒に着目して」
- 15:00～15:10 休憩（質問票の回収）
- 15:10～15:30 押川文子（京都大学名誉教授） コメント
- 15:30～16:00 パネル討論
- 16:00～16:15 福永美雪（舞踊家）  
「インド舞踊上演（バラタナーティウム）」
- 16:15～16:20 閉会の挨拶 喜多村百合